

# 令和5年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立調布大塚小学校

## 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

### (1) 成果

- ・野菜を育てる際に、きゅうりやなす、オクラ、枝豆、とうもろこしなどから自分が育てたい野菜を決めたことで、意欲をもたせることができた。また、野菜の種類ごとに葉の形や茎の色などを比較して観察したことで、野菜や植物への関心が高まった。
- ・観察の前に視点を示したことで、焦点化した観察ができた。また、その視点を継続して観察することで、前回との共通点や相違点を見付けることができていた。
- ・タブレットのカメラ機能を用いたことで、天候に左右されずに、撮った写真を見ながら教室内で観察カードに記録することができた。
- ・タブレットのデジタル図鑑を用いたことで、図鑑の数が十分になくても一人一人が育て方を調べることができた。

### (2) 課題

- ・ICT 機器を使うことで、簡単に記録したり比較したりできるが、じっくりと細かいところまで観察させることができなかった。

## 2 授業改善のポイント（観点別）

### (1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"><li>・児童が活動を通して気付きが生まれるよう、植物の観察であれば、観察の前に観察のポイントを知らせる。</li><li>・じっくりと時間をかけて見たり触ったりする機会を設ける。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・植物の変化や成長の様子を意識したり、友達が育てている植物の様子を知ったりすることができるように、定期的に植物の写真を撮り、見比べられるようにする。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・育てる植物を自分で決めたり、一人一つは育てたりすることで、植物への興味・関心を高める。</li><li>・児童の気付きをもとに、観察したり世話をしたりする視点を示すようにする。</li></ul>